

**令和5年度  
第2回学校運営協議会及び高校魅力化推進コンソーシアム  
合同会議 議事録**

**1 日時**

令和5年10月13日（金） 10:45～12:00

**2 場所**

本校同窓会館「山仰館」

**3 出席者**

- (1) 学校運営協議会委員（8名） ※五十音順
- |                |              |      |      |
|----------------|--------------|------|------|
| 株式会社一関LIXIL製作所 | 総務課長         | 川堀真俊 | <欠席> |
| 県南広域振興局        | 経営企画部 産業振興室長 | 菊地浩記 |      |
| 岩手県立千厩高等技術専門学校 | 校長           | 菅原利之 |      |
| 一関市教育委員会       | 学習指導専門員      | 鈴木秀行 |      |
| 株式会社マリアージュ     | 代表取締役        | 鈴木泰洋 |      |
| 岩手県立千厩高等学校     | P T A会長      | 千葉栄生 |      |
| 一関商工会議所千厩支所    | 支所長          | 千葉幸男 | <欠席> |
| いわて平泉農業協同組合    | 千厩営農経済センター長  | 渡邊満明 | <欠席> |
| 岩手県立千厩高等学校     | 校長           | 佐藤紀文 |      |
| 岩手県立千厩高等学校     | 副校長          | 平田勝彦 |      |
- (2) 高校魅力化推進コンソーシアム委員（5名）
- |               |              |       |  |
|---------------|--------------|-------|--|
| 一関市千厩支所 地域振興課 | まなび・いきがづくり係長 | 及川久美子 |  |
| 株式会社上田電気商会    | 代表取締役社長      | 北田大祐  |  |
| 千厩ロータリークラブ    | 青少年委員長       | 佐々木謙一 |  |
| いわて平泉農業協同組合   | 総務部長         | 千田光柳  |  |
| 千厩地区まちづくり協議会  | 会長           | 千葉隆生  |  |
- (3) 学校関係者（5名）
- |        |        |  |  |
|--------|--------|--|--|
| 事務長    | 佐藤 斉   |  |  |
| 教務主任   | 鈴木 健一  |  |  |
| 教務課    | 小野寺 徳明 |  |  |
| 生産技術科長 | 三浦 孝浩  |  |  |
| 産業技術科長 | 宇夫方 大輔 |  |  |

**4 次第 ※司会：副校長**

- (1) 開会のことば（事務長）  
(2) 校長挨拶（校長）  
(3) 自己紹介

**(4) 進捗状況報告**

**ア 教務課（教務主任）**

- 〔主任〕 部活動の課題を踏まえ、進捗状況ということで全校生徒にアンケートを実施した。19時頃の公共交通手段があれば、36名の生徒が利用したいという結果になった。
- 〔菅原〕 このアンケートをどのように活かしていくのか。
- 〔校長〕 一関市の公共交通に関する会議に管内高校の校長を代表して参加しているが、一斉にアンケート調査を開始するようである。学校だけでなく、公共交通機関を利用されている方もいるので、観光も含めデータを取り今年度まとめていくようである。高校にも調査が入る予定なので、その前のデータとして、やはりこの時間（19時以降）が必要だということなので、これを踏まえて意見を出せればと思っている。しかし、一関市も広い面積を有するので、優先順位など難しいところもあるが、何か工夫次第で生徒たちにも活用できるようになれば良いと考えている。
- 〔及川〕 市営バスの運行に関わっており、路線別の人数把握もされていれば、より詳細なニーズに応えられるかもしれない。
- 〔校長〕 学校が困っていることを説明していただける場所が分かることは非常に助かる。

〔千葉隆〕 藤沢町への路線バス廃止の影響も調査すべきである。

〔千 田〕 バイク通学は認めていないのか。

〔校 長〕 本校は認めている。最近は送迎が多い影響で、バイクや車に興味を示さない生徒が増加している。

## イ 生産技術科（学科長）

〔学科長〕 案内板設置の見積もりを依頼したところ、自立式が409,310円、壁面取付式が136,400円である。課題は支出会計と図案作成となっている。

〔北 田〕 約40万という金額は、同窓会やOB、広告等で資金を集めるといった様々な方法があるのではないか。

〔副校長〕 私費会計がいくつかあるが、それらから支出するのは厳しい状況である。

## ウ 産業技術科（学科長）

〔学科長〕 学科の情報発信としてnoteを活用し始め、今後も活用していく。

ロボット競技は費用面がかさむため、全体的に縮小の方向にあり、本校も出場を見合わせることにした。

中学校の理科の授業と連携して、出前授業を実施する予定である。

\*質疑なし

## （5）グループワーク

### テーマ：千厩高校の魅力とは

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| 1 千高の強み・弱み -----        | 現状はどうですか！     |
| 2 どんな千高だったらいい -----     | 夢や希望を語り合おう！   |
| 3 千高に足りないもの、欲しいもの ----- | 課題を見つけよう！     |
| 4 何かやれることはあるのかな -----   | 持続可能な取組を考えよう！ |

### 〔普通科〕

#### 1 千高の強み・弱み

強みとして、進学も就職も可能であり、実績も上がっているという部分がある。学校評価も高く、生徒からの満足度も高い。生徒の挨拶がよく、真面目であるという特性を持っている。

弱みとしては、少子化ということで、志願者数が減少している点や入学者の学力差が大きいというところがある。

#### 2 どんな千高だったらいい

良い特色を強く打ち出すために、夢や希望が実現できる仕組み作りをしていかなければならない。そのために進学率や就職率を上げていく必要がある。就職であれば、行政や企業との、あるいは地域とのつながりを強めていく。資格取得や学力だけでなく、本校の持つ個性をさらに上げ育てていく。

#### 3 千高に足りないもの、欲しいもの

学力不足が話題にあがっていたので、それを高めていくような手立てが必要である。また、部活動でもさらに活発化を図り、活躍についてはPRしていく。頑張ってやっつけられる高校なんだということをぜひ打ち出していきたい。

#### 4 何かやれることはあるのかな

地域との連携をさらに強め、学力向上につながっていく取組が必要である。



### 〔生産技術科〕

#### 1 千高の強み・弱み

強みとして、様々な学科があることで多角的な発想ができるという点がある。また、インターアクトクラブが駅前花壇整備やアンブレラスカイなどで一生懸命活動していた点もある。

弱みについては、交通アクセス、ネットワーク面、生徒数の減少、さらにはもっと町民との交流をした方が良いのではないかな。

#### 2 どんな千高だったらいい



他校との交流をして欲しい。情報発信をし、インターネット環境をイースポーツもできるぐらいまで整備した方が良いのではないか。

### 3 千高に足りないもの、欲しいもの

プールが欲しい。

### 4 何かやれることはあるのかな

学校として、地域社会への参画はできると思う。地域の課題解決に向けて色々な意味で一緒になって考えていければ良いのではないかと考える。インターアクトクラブの活動を活発にして欲しい。我々は応援します。

## 〔産業技術科〕

### 1 千高の強み・弱み

千厩高校の強みは、電気工事士や危険物などの資格取得です。また、普通科、工業系、農業系など様々なことを学べる学校は数が少ない。そもそも目指すものが違う生徒が一つの学校に集まっているので、多様な生徒が集まって面白い学校が作れるのではないかと。一方で、先生方も専門的なことを教える先生もいれば、普通科で受験対策や先生も色々なキャラクターを持った方がいると思うので、それが強みだと考えている。

弱みは、交通アクセスの問題がある。また、普通科、産業技術科、生産技術科があるけれど、学科ごとに意外とバラバラで交流がないと聞いている。

### 2 どんな千高だったらいい

他の学科の生徒が普段何をやっているかわからないということで、3つの学科が集まって何か一つのことに取り組むようなプロジェクトをやってみると良いのではないかと思う。例えば、生産技術科で育て栽培したものを、産業技術科で何かを開発をして一つのものを作って、それを普通科の生徒が販売プロジェクトを考えてものを売り、千厩高校の名前を冠にしたもの、ブランドとして出していく、こういうことを学校として取り組めるようなプロジェクトをやっていくことができるのではないかと思う。

### 3 千高に足りないもの、欲しいもの

学科を超えて一つになって取り組むことが少ないことがあげられる。

### 4 何かやれることはあるのかな

普通科の生徒は進学することを目指しているが、進学した先で自分が何をやりたいかまで触れる機会があまりないのではないかという意見があった。普通科の生徒も、一日あるいは短期間でもインターンシップを経験してはどうかと思う。普段企業がしていることを体験できたら、もっと進学先の具体的なイメージができるようになると思う。また、2・3日、お互いの活動を知るための学校行事の実施はどうか。例えば、普通科の生徒が産業技術科へ行って電気工事士の勉強をする。逆に生産・産業技術科の生徒が普通科へ行って一緒に勉強する。これは学校行事のレベルでできると思う。



## (6) その他

〔副校長〕

第3回学校運営協議会について

- ・設置要綱第7条1により、12月～3月を予定しています。
- ・コンソーシアムの方々は、基本的には本日のこの合同会議のみとなりますが、今後とも本校の教育活動、特に「地域との協働」の面でお力添えをお願いしたいと思います。

## (7) 閉会のことば（事務長）